

第35回 甘楽町ふるさとコンサートプログラム

日時 令和7年2月23日(日)午後1時～
会場 甘楽町文化会館 大ホール

1 開 会

2 主催者あいさつ

甘楽町ふるさとコンサート実行委員長 中野 薫 明

3 童謡作詩コンクール選考結果発表・講評

甘楽町教育長 近藤 秀 夫

4 表 彰

5 来賓祝辞 甘 楽 町 長 森平 仁志 様
甘楽町議会議長 白石 豊樹 様

6 コンサート

7 閉 会



◇入賞者

入選	森の親子たち	小幡小5年	川 嶋 心 葉
	世界の人にスマイルを	小幡小5年	桑 原 琉 華
	ありがとう	甘楽中1年	茂 原 悠 真
	未来	甘楽中1年	吉 田 翔
佳作	くものカタチ	小幡小2年	森 田 の の
	大きくなったら…	小幡小5年	山 田 朱 璃
	明日は天気になれ	新屋小6年	松 井 夏 々 帆
	三ツ顔	新屋小5年	宮 寺 心 海
	キッチンのお楽しみ会	新屋小6年	神 戸 望 来
	歩む道	甘楽中1年	飯 塚 旺 亮
	茶の家族	甘楽中1年	森 田 な の
	シャボン玉	甘楽中1年	大 河 原 結 衣
	甘楽の自然	甘楽中1年	谷 川 絢 香
	つばめ	甘楽中1年	堀 込 岳 琉

童謡作詩コンクール入選作品

◎森の親子たち

作詩 川嶋 心葉
作曲 土屋 美恵子

一、鹿さん親子は笑ってる
なにをしてるか見て見よう
ランラン ルンルン
おどってる
すてきなリズムで楽しそう

二、りすさん親子は笑ってる
なにをしてるか見て見よう
パキパキ ムシヤムシヤ
くるみを食べる
にこにこ笑顔でおいしそう

三、とりさん親子も笑ってる
なにをしてるか見て見よう
ピッピッピ チュツチュツチュ
歌ってる
やさしい音色で幸せそう

◎世界の人にスマイルを

作詩 桑原 琉華
作曲 水石 晴夫
編曲 坂庭 幸博

一、笑顔の人を見かけたら
なんだか私も笑っちゃう
みんなが笑うと心が晴れる
世界の人にスマイルを

二、泣いてる人を見かけたら
何があつたか聞いてみよう
一人が泣くとみんなかなしい
世界の人にスマイルを

三、こまってる人を見かけたら
勇気をだして助けよう
きつと笑ってくれるだろう
世界の人にスマイルを

◎ありがとう

作詩 茂原 悠真
作曲 伊藤 敏治

一、朝のめざめをありがとう
朝つゆあびてキラキラと
ひかるひかる野の花の
いぶきを感じ 手をふれる
今日という日をありがとう

二、昼のまぶしさありがとう
日ざしをあびてユラユラと
ゆれるゆれるかげろうの
あつさを感じ 手をかざす
今日という日をありがとう

三、夕やけ空をありがとう
あかねにそまりユルユルと
ゆったりゆったり山なみの
涼かぜ感じて 心におもう
今日という日にありがとう

◎キッチンのお楽しみ会

作詩 神戸 望来

- 一、今日は包丁さんの発表会
まないた準備ガタガタガタ
具材をザクザクザク
リズムにのって切っていく
- 二、今日はフライパンさんの発表会
火の準備ボーボー
具材をサッサッサ
リズムにのっていためていく
- 三、今日はレンジさんの発表会
ラップをピーとあたたため準備
具材がホッカホカ
リズムにのってあたたためていく

◎茶の家族

作詩 森田 なの

- 一、朝はやつぱり煎茶さん
朝の香りを届けに参ります
爽やかスッキリ良い香り
明日も来ますと頭下げ
茶筒の中へ戻って
- 二、昼におすすめ紅茶さん
昼に大切集中力を届けに参ります
色んな花の良い香り
明日も来ますと笑顔して
元の箱へ戻って
- 三、夜に人気のほうじ茶さん
リラック스를届けに参ります
香ばしい良い香り
明日も来ますと会釈して
茶筒の中へ戻って

◎歩む道

作詩 飯塚 旺亮

- 一、大きなランドセル あたらしくつ
みんなで笑いあい 助け合う
未来に向かってすすんでく
心に夢をいっばいつめて
僕の旅はまだまだつづく
- 二、大きな学生服 まっしろなくつ
みんなで競い合い 高め合う
未来に向かってすすんでく
心に希望をいっばいつめて
僕の旅はまだまだつづく
- 三、たくさんの経験 豊富な知識
まわりと語り合い 認め合う
未来をえがきすすんでく
心に輝きをいっばいつめて
僕の旅はまだまだつづく

◎シャボン玉

作詩 大河原 結衣

- 一、小さな シャボン玉
そよ風のとて 旅に出た
ふか ぷか ぷか ぷか
家の屋根へ 旅に出る
なんだかとても 気楽そう
- 二、まるい シャボン玉
そよ風のとて 旅に出た
ふわ ふわ ふわ
大空へ 旅に出る
なんだかとても 楽しそう
- 三、大きな シャボン玉
そよ風のとて 旅に出た
ゆら ゆら ゆら ゆら
宇宙へ 旅に出る
なんだかとても 面白そう

◎甘楽の自然

作詩 谷川 絢香

- 一、甘楽の春は 桜がゆれる
花咲く道には 花の香り
山のふもとに 暖かな風
- 二、夏の夜空に 提灯ゆれる
甘楽の祭り 太鼓が響く
賑わう広場 心がおどる
- 三、秋の山々 色づく甘楽
赤黄のもみじ 舞い散る道
爽やかな風 すすきがゆれる

◎つばめ

作詩 堀込 岳琉

- 一、ピーピー声をはり上げて
いっばい食べて
大きくなつて
つばめたち
- 二、バタバタ羽を動かして
練習してね
はやくとべとべ
つばめたち
- 三、みんなで空をとび出して
遠くへいくよ
帰ってきてね
つばめたち